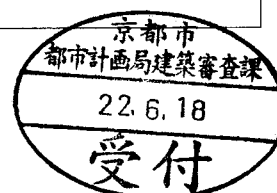
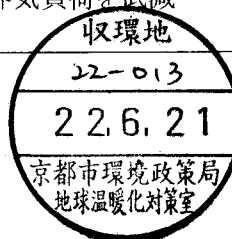


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	平成22年 6月 18日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル 35F	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) オリックス不動産株式会社 代表取締役 山谷 佳之 電話 03-3435-4343

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称 (仮称)京都水族館計画			
特定建築物の所在地 京都府 京都市 下京区 観喜寺町 35番地の1 ほか			
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名			
設計者の住所			
工事種別	☐ 新築 ☒ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 平成22年7月15日 工事完了予定年月日 平成24年1月31日		
構造	鉄筋コンクリート	階数	地上 3 階 地下 階
敷地面積	98,348.44平方メートル	高さ	14.97 メートル
建築面積	5955.54平方メートル	床面積	(13,586.39平方メートル 10,981.58平方メートル)
用途別床面積	住宅		
	ホテル等		
	病院等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等		
	学校等		
	飲食店等		
	集会所等	10,981.58平方メートル	
工場等			
温室効果ガス排出量の削減を図るための措置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概要) ・開口面積を極力設けず、日射負荷を低減 ・外壁・屋根・床の断熱により、貫流熱を低減		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概要) ・庇や仕上げにより日射負荷を低減		
☒ 自然エネルギーの直接利用	(概要) ・トップライトを利用した自然採光を採用 ・クールピットを利用し、外気負荷を低減		



☒ 自然エネルギーの変換利用		(概 要) ・屋根一体型太陽光パネル(最大出力約60kW)を設置
☒ エコマテリアルの利用		(概 要) ・屋根軒裏の木製ルーバーに間伐集成材を使用
☒ 緑化		(概 要) ・外構の緑化等による生物を親しめる環境を確保
☒ 雨水利用		(概 要) ・雨水を貯留し(約100t)、便所洗浄等にご利用
☒ オゾン層保護		(概 要) ・オゾン破壊係数0の冷媒を使用
☒ 長寿命化		(概 要) ・長寿命化を図る塩害対策 ・空調ダクトの一部にガルバリウムダクトを採用
☒ その他		(概 要) ・公園と一体となった緑、水の空間を目指す
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり
連 絡 先	担 当 部 署	
	担当者氏名	
	住 所	
	電 話 番 号	
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省，建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料，リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。